

令和4年度 浅子小中学校 学校評価 結果と考察

※ 3.7以上はみどり色、2.9以下は赤で表示

※ 全体平均は、3. 6(90%)以上はSA、3. 2(80%)以上はA、2. 8(70%)以上はB、2. 7(69%)未満はCで表示

「4:あてはまる」「3:ややあてはまる」「2:あまりあてはまらない」「1:あてはまらない」			生徒	保護者	地域	教職員	平均	全体平均
項 目								
1 学校の方針	1	学校の教育活動全般に満足している。	3.3	3.5	3.8	3.3	3.4	3.4 A
	2	学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	2.8	3.3	2.8	3.4	3.1	
	3	学校は、特色ある教育活動(学力の向上・小中連携・開かれた学校)を行っている。	3.9	3.6	3.5	3.4	3.7	
	4	学校は、生命を尊重し、いじめや暴力のない学校作りに取り組んでいる。	3.6	3.4	3.2	3.7	3.5	
2 教職員の様子	5	教職員は、子どもをよく理解し、個に応じたわかりやすい授業を行っている。	3.8	3.6	3.3	3.1	3.6	3.6 SA
	6	教職員は、努力を認め、子どもの能力に応じた対応をし、自主性や表現力を伸ばそうとしている。	3.7	3.6	4.0	3.5	3.6	
	7	教職員は、子どもの悩みや相談ごとに親身になって応じている。	3.7	3.4	3.3	3.3	3.5	
	8	教職員は、家庭への連絡や報告を必要に応じて行っている。	3.8	3.6	3.7	3.3	3.6	
3 子どもの様子	9	子どもたちは、好ましい友達関係があり、楽しく登校している。	3.7	3.0	3.5	3.2	3.4	3.3 A
	10	子どもたちは、誰にでも気持ちのよいあいさつをしている。	3.3	2.7	3.3	3.1	3.1	
	11	子どもたちは、きちんとした身なりをしている(名札・髪型・服装・清潔感など)。	3.2	3.0	3.3	3.4	3.2	
	12	子どもたちは、学校行事や部活動等に積極的に取り組んでいる。	3.8	3.4	3.6	3.6	3.6	
4 教育環境	13	各家庭では、しつけや基本的な生活習慣等を、きちんと身につけさせるように努力している。	3.6	3.0	3.0	2.9	3.2	3.5 A
	14	学校は、危険箇所への配慮があり、安全に生活を送ることができる環境を整えている。	3.5	3.4	3.0	3.6	3.4	
	15	学校では、人権教育が推進され、人としての尊厳と責務を重んじる教育が行われている。	3.8	3.4	3.3	3.6	3.6	
5 開かれた学校	16	学校は、学校行事等で、保護者や地域の人たちが、来校する機会を多く設けている。	3.4	3.4	3.3	3.4	3.4	3.5 A
	17	子どもたちは、育友会や健全育成会など、地域の行事によく参加している。	3.3	3.3	3.4	3.7	3.4	
	18	地域の住民は、子どもたちを大切に、励ましたり、注意したりしている。	3.4	3.4	3.3	3.6	3.4	
	19	学校は、学校や学級の様子を、お便りや学校だより、安心安全メールなどで必要に応じて知らせている。	3.8	3.7	3.9	3.4	3.7	
	20	学校は、地域の行事をよく理解し、協力的である。	3.5	3.7	3.3	2.9	3.4	
平均			3.55	3.38	3.38	3.36	3.44	

結果の考察

全体平均は3.44で、おおむね昨年度同様の結果で、コロナ過の中、新しい3学期制の1年目の学校の取組が高く評価されていることがわかる。

「1 学校の方針」では、「2 学校は教育方針をわかりやすく伝えている」の項目が低かった。今後も学校だよりや学級通信、学校 HPなどで学校の教育方針を地域や家庭に伝える取り組みをさらに行っていく必要がある。
「3 子どもの様子」では、「10 子どもたちは誰にでも気持ちのよいあいさつをしている」の保護者の評価が低く、学校、家庭での更なる指導の必要性を感じる。ワンストップ挨拶や授業開始時の号令のかけ方など、童生徒会の活動を通して、子どもたち自らの手で改善を目指す必要がある。
「4 教育環境」では、「13 各家庭では、しつけや基本的な生活習慣等を、きちんと身につけさせるように努力している。」「14 学校は、危険箇所への配慮があり、安全に生活を送ることができる環境を整えている。」の項目に落ち込みがみられる。参観日などに、保護者対象の子育て講座等を行い、しつけについて保護者が学ぶ機会を設定したり、校舎内、校区内の危険箇所マップを作成し、校内外に掲示するとともに、避難訓練等で児童生徒、教職員の安全に対する意識を高める取り組みを行う必要がある。
「5 開かれた学校」では、「20 学校は、地域の行事をよく理解し、協力的である。」の教職員の評価が低かった。これはコロナ禍の中、職員の地域行事等への参加の機会がほとんどなかったことが原因と考えられる。コロナ過前の状態に徐々に戻していき、学校と地域・家庭の結びつきを強くしていく必要がある。